

## 会 議 録

会 議 の 名 称	平成 30 年度 第 3 回枚方市都市公園有料施設指定管理者選定委員会
開 催 日 時	平成 30 年 10 月 9 日 (火) 午後 6 時から 午後 8 時まで
開 催 場 所	枚方市役所別館 4 階 特別会議室
出 席 者	会 長：相模 太朗 委員 副会長：服部 純子 委員 委 員：忽那 裕樹 委員、高見 彰 委員、松永 敬子 委員
欠 席 者	なし
案 件 名	案件 (1) プレゼンテーションについて (2) 採点について (3) その他
提出された資料等の 名 称	資料 16 採点表 資料 17 評価コメント記入用紙
決 定 事 項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各申請団体（3 団体）の提案内容に対する採点及び評価コメントを10月16日までに事務局に提出する。</li> <li>・各委員からの採点及び評価コメントを事務局で取りまとめ、10月30日開催の第4回委員会に提出する。</li> </ul>
会議の公開、非公開の別 及び非公開の理由	非公開 枚方市情報公開条例第 5 条第 6 号に規定する非公開情報が含まれる事項について審議・調査等を行うため。
会議録の公表、非公表の 別及び非公表の理由	本委員会の答申後に公表
傍 聴 者 の 数	—
所 管 部 署 ( 事 務 局 )	土木部みち・みどり室（公園整備担当）

## 審 議 内 容

(開会 午後6時)

(会長) それでは、ただいまから第3回枚方市都市公園有料施設指定管理者選定委員会を開会します。

まず、事務局から委員の出席状況と本日の進め方について説明をお願いします。

(事務局) 本日の出席委員は5名で、委員全員のご出席をいただいております。よって、会議として成立していることをご報告させていただきます。

まず、資料の確認をさせていただきます。

本日お配りしておりますのが、委員会の次第と資料16の採点表、資料17の評価コメント記入用紙でございます。

次に、参考資料1といたしまして、本日のプレゼンテーションの進行予定を記載したものと、参考資料2の指定管理者選定基準に係る補足説明資料でございます。

また、第1回、第2回の委員会の会議録(案)につきましては、先日、メールにて送信させていただいておりますので、ご確認いただき、修正等があれば10月12日金曜日までに朱書きにて修正していただき、事務局まで返信していただきますよう、よろしく願いいたします。

そのほかに申請団体の申請書一式の写しや採点メモ等がそれぞれお手元にありますか。

続きまして、本日は前回9月14日の委員会でご決定いただいた申請団体のプレゼンテーション、また採点に関する確認等、必要な審議を行っていただきます。

説明は以上でございます。

(会長) ただいまの事務局からの説明について、委員の皆様からご質問、ご意見ございませんか。

(意見等なし)

### 案件(1) プレゼンテーションについて

(会長) それでは、次に移ります。

案件(1)「プレゼンテーションについて」を議題とします。

プレゼンテーションの前に、まず申請団体の事業計画の提案内容と枚方市都市公園有料施設に係る確認事項に関して、評価への観点や考え方など共有すべき認識などについて、ご協議いただきたいと思います。

事務局から、まず採点方法について説明をお願いします。

(事務局) 前回の委員会におきまして確認いただいた内容とも重複しますが、ご了承のほどお願いいたします。

資料16の採点表をごらんください。

審査におきましては、委員ごとにこの採点表にAからEまでの5段階で記入、採点いただくものでございます。指定候補者の選定における内容審査は、申請団体から提出のあった事業計画書が、本市が求める確認事項を満たしているかを確認いただくとともに、加点事項に該当するかを判断いただき、AからEに評価して採点いただくものでございます。

評価につきましては、お手元にお配りしております参考資料2の指定管理者選定基準に係る補足説明資料をご参照いただきたいと思います。

なお、本日のプレゼンテーションにおきましては、前回の委員会資料の参考資料1の採点メモを活用していただきながら、確認事項や加点事項に関して申請団体の事業計画書等の書面からは読み取れない部分などについて、確認いただければと考えております。

次に、資料17の評価コメント記入用紙について説明させていただきます。

これは、今回の指定候補者選定におきまして、申請団体の採点・評価を行っていただく際に、その申請団体に関してよかった点、よくなかった点などの評価理由についてご記入いただくものでございます。最終的には、全委員5名の採点結果と指定管理料の額による点数を合計した総合評価の点数と合わせて、委員の皆様にご記入いただいたものを整理した評価コメントを議会等に公表していくこととしております。

なお、次回、第4回の委員会におきまして、採点結果の集計及び整理した評価コメント案をご提示させていただく予定としております。

説明は以上です。

(会長) ただいまの説明に対して、委員の皆様からご質問、ご意見ございませんか。よろしいですか。

(意見等なし)

(会長) それでは、次に、プレゼンテーションを実施する前に、申請団体の事業計画の内容や採点に関して委員の間で共有しておくべき事項について、委員の皆様からご質問、ご意見ございませんか。

(B委員) 質問の分担ということではないのですが、会社の財務関係など、税務など財務に関することは、専門の先生に質問していただくとありがたいと思っております。

(会長) ほかに何かございますか。よろしいですか。

(質問等なし)

(会長) それでは、準備がよければプレゼンテーションを実施したいと思います。事務局で申請団体の誘導をお願いします。

(申請団体1 入室・準備)

(事務局) それでは、ただいまから、プレゼンテーションを行います。プレゼンテーションは、初めに団体名及びプレゼンテーションされる方のお名前をおっしゃってから始めてください。なお、プレゼンテーションの時間は10分間です。終了1分前になりましたらベルでお知らせし、所定の10分になり次第、終了とさせていただきますので、ご了承ください。

なお、プレゼンテーションが終了しましたら、引き続き、委員の皆さんからの質問にお答えいただきます。

準備はよろしいでしょうか。それでは、始めてください。

(申請団体の出席者、自己紹介)

(申請団体1) ただいまよりプレゼンテーションを始めさせていただきます。

協会のミッションは「市民の皆様とともに行う枚方市のスポーツ推進」です。法人設立以来40年以上にわたり枚方市内の公共スポーツ施設の管理運営や市民スポーツ大会の開催、また各種スポーツ教室、イベント等を実施し、加盟団体とともに枚方市のスポーツ推進を行っており、枚方市スポーツ推進計画に基づき地域に密着した事業展開で実績を上げています。

また、共同事業体であります木幸スポーツ企画株式会社につきましては、「全てはまちに愛されることから」を経営方針に枚方スイミングスクール等、数多くの地域密着型のスポーツ施設を運営しております。アテネオリンピック銅メダリストの中西悠子選手を輩出するなど、民間企業の立場から地域のスポーツ推進に貢献しています。

協会が有する施設の管理運営及びスポーツ事業の実績ノウハウと、木幸スポーツのプール運営及びオリンピック選手の育成等スイミング事業の実績ノウハウというお互いの強みを活用し、相乗効果を生み出すことによって枚方のスポーツ団体と企業による枚方に根差したスポーツ推進を行っ

てまいります。

私たちが公共施設の運営で最も大切にしていることは、多くの市民の皆様が集い、市民スポーツ推進の拠点となることです。そのために市民の皆様が主役となる市民総参加型スポーツ推進システムによる運営を行っています。そして、これまでの実績をもとに少子高齢化、学校部活動、働き盛りや子育て世代、無関心層へのアプローチ等、さまざまな課題解決ができるプログラムの提供を行い、市民の皆様がスポーツに参画できる環境を整え、枚方市スポーツ推進計画の実現に貢献します。

私たちは、納税証明書等のおり未納税額なく法律にのっとり就業規定等を策定しています。

また、管理実績については、現在、本施設の管理者であり王仁プールを昭和49年の開場から、そして平成13年からは木幸スポーツと共に大きな事故なく運営を行っています。また、テニスコート等についても昭和54年の開設から管理運営を行っており、十分な実績を有しています。

では、経営方針について説明します。

「そうや公園に行こう！ あなたの探しているもの公園にあるよ！！」をキャッチコピーに、より一層、市民の皆様が憩いの場、スポーツを始めるきっかけづくりの場となるような取り組みを加盟団体や総合型クラブ、医療機関などと連携し行ってまいります。

指定管理料については、安全かつ安定的な管理運営を行う上で実現可能な金額を算出しており、駐車場料金については利益を優先せず、公園を使用していただく市民の皆様のことを考え、できるだけ下げる努力を行いました。

施設の利用向上については、利用形態に合わせたサービスプランの策定や目標利用者数の設定など、利用料金制度に変更になったメリットを最大限に生かす計画を提案します。

王仁プールは、枚方市民が他市に誇れるレジャー型の屋外プールです。今までは料金的に市民と市外の方との区別はありませんでしたが、今回は市民の利用をふやすために枚方市内全小学生に王仁プール招待券の配布を行います。駐車場の有料化の負担を少しでも減らすこと、そして家族にプールに足を運んでいただき王仁プールのよさを再認識していただける機会になればと考えています。そのほかプールシーズンパスや遊具の新規導入等、リピート利用していただける方策も講じます。

テニスコートについては、働き方改革で朝活等が注目されていることから、利用促進に向けてテニスコート・バレーボールコート早朝割引などを、また運動広場の空き時間を活用していただけるように家族や子どもたちの遊び場として個人開放を行います。

そして、スポーツ教室の実施については、さまざまな団体と連携し、市民の皆様がする・見る・支える、全てのスポーツに参画できる機会を提供します。また、天体観望会等を実施しスポーツに関心がない方へのアプローチを行うとともに、働き盛り世代のためナイターサッカーデーの実施や保育付きの教室を実施するなど、子育て世代への環境整備にも努めます。

するスポーツの新しい提案としては、枚方公済病院と連携し、糖尿病改善のためのウォーキング教室や、地域住民を対象に健康スポーツフェス開催などを企画しています。

見るスポーツでは、枚方スイミング所属、世界大会で入賞経験もある崎本選手を講師としてトリアスロン教室を実施します。また、パナソニック野球部を招へいし、野球教室を開催します。野球教室については、選手育成だけでなく中学校部活動の指導者育成事業となるような事業内容とします。

支えるスポーツでは、セルフわらしべと共同で実施しているアダプトプログラムに市民の皆様の参加を募集します。今後は、ユニバーサルプログラムのより一層の拡充のため、さまざまな団体と連携し障害者と健常者の交流を推進します。また、枚方市テニス協会と共同して、車いすテニス教室を実施します。

公共施設でのサービスは、公共性や公益性、公平性が損なわれないように利益だけを求めたり、性別や年齢、障害の有無等によって変わることがあってはいけません。市民の皆様が常に平等かつ公平な利用ができる場と機会を提供する管理運営を行います。

接遇及びサービスの向上については、サービス向上マニュアルに基づいた研修を行うとともに、平等利用を確保し、プレーヤーズファーストの精神で運営を行います。施設の管理運営の質を継続的に向上させるため、全ての業務においてセルフモニタリングを行います。また、常に市民の皆様へのニーズを把握するため、利用者アンケート、ご意見箱の設置等を行い、引き続き使用者や地域住民などで組織する運営委員会も設置します。

スタッフについては、地域雇用を基本とし、各種研修を実施し適切な人員を配置します。総括責任者は、上級体育施設管理者、スポーツ協会講師等の有資格者を配置します。王仁プールについては、利用者の安心安全を第一にプール運営マニュアルに基づき、利用者数に合わせた合理的な人員配置を行います。

施設管理に関しては、安全かつ安心してスポーツが楽しめる環境を提供することを最重要と位置づけ、関係法令を遵守し点検を実施します。予防保全を管理の基本とし、ライフサイクルコストの縮減、施設の長寿命化に努め、また修繕計画を作成し計画的かつ効果的に修繕します。

私たちは、組織のガバナンスにも真摯に取り組んでいます。K E S・環境マネジメントシステムに基づき、環境経営に取り組み、廃棄物の抑制や処理も適正に行っています。公正採用、人権啓発、ハラスメント、個人情報保護、情報公開の対応についても関係法令や独自に作成した規定等に基づき適切な対応を行っています。なお、情報漏えい等があった場合に備え、コンプライアンスプログラムを整備しています。

緊急事態に備え、危機管理マニュアルに基づきスタッフ研修を実施するとともに、緊急連絡体制を整備し全スタッフで共有します。さまざまなトラブルに対してリスクマネジメントを行い、未然に防ぐ対策を講じます。万一、トラブルが発生した場合は、迅速に対応します。なお、重大な災害が発生した場合などは枚方市と連携し、対応に当たります。

私たち枚方体育協会はもちろんですが、木幸スポーツもオリンピックメダリストを輩出した枚方スイミングスクールを経営しており、「枚方」という名前がついている企業であるということです。枚方のスポーツ団体と企業によるお互いの強みを生かした管理運営をすることにより、枚方に根差した施設管理及びスポーツ推進を行うことができるということをご説明させていただきました。

王仁プールは、当協会が財団法人を取得したきっかけであり、歴史でもあります。そして、持続可能なスポーツ推進の観点からも本施設の管理運営を継続していきたいと考えています。

これでプレゼンテーションは以上となります。ご清聴ありがとうございました。

(申請団体1 プレゼンテーション終了)

(会長) それでは、私ども委員からプレゼンテーションの内容と事業計画について質問させていただきますので、よろしくお願いします。

(A委員) プレゼンテーションありがとうございました。申請団体の経営方針から施設の経営方針まで一連でつながっていて、非常に聞きやすく、今まで運営している安定感を感じました。質問をいたします。

スポーツに興味のない人に対して、例えば、天体観測などの提案がありました。スポーツとは違うプログラムを提供するだけではなく、そこから何かスポーツに興味を持つようなことにつながっていかねばならないと思います。そのことについての考え方がありましたら、聞かせてください。

(申請団体1) スポーツをされていない方をどのようにスポーツに導いていくかということは、私たちの課題でもあります。スポーツ施設を使われる方は登録をされています。スポーツをされる方よりもスポーツをされていない方のほうが断然多く、その方々にどのようにスポーツに取り組んでいただくのが課題です。

まず、家の中にいるより公園に来てもらうきっかけとなる1つの提案として、例えば、天体観望会などのプログラムをウォーキング教室の後に実施するなど、少し工夫をしていきたいと考えております。

(A委員) プールのオフシーズンにおける利用促進の工夫について、考えられていることはありますか。

(申請団体1) プール開場前は水温が低く、プールに入れる水質基準ではないので、利用は難しいです。プール期間後には、今回で5年目になりますが、9月の第一日曜日の市民水泳大会前日

の土曜日の一、利用していただける日があります。平日の運営は使用料より人件費が高くなり、営業するのですけれども、お客さんは500人から800人程度しか来ていただけない。プールに入るには水質基準の問題はありますが、カヌー教室ならば、人を集めることは可能です。冬にカモがプールにいるのをプールサイドで子どもたちが見に来ることも1つの方法で、料金は取りませんが、施設に来ていただけることとなります。

(A委員) 違うきっかけから、少しずつ認知度アップをして施設利用につなげていくようにしないといけない。管理者が自分でやるのではなく、市民の方に任せていくようなプロセスがあればいいと思います。

(C委員) プレゼンテーションありがとうございました。広報活動プランにホームページやSNSと書いていただけていますが、スポーツをされていない方、スポーツ施設や公園に来られてない方にもう少し利用をしていただくために、どこに力を入れて、今までとは違ってどのように新しい工夫をされるのか、お聞かせいただけますか。

(申請団体1) 広報活動については、広報ひらかたに載せていますが、見る人と見ない人に分かれてしまいます。市民全員にお知らせすることはなかなか難しいのですが、普段からスポーツやっている子どももそうでない子どももいますが、小学校の全児童に1年間行っているスポーツ教室のチラシをお配りして、その中に大人の教室も掲示していますので、保護者の目に留まればと思っています。ホームページ、SNS、特にフェイスブックはその場で写真付きの広報ができますので、導入していきたいと考えています。

(C委員) おそらくSNSも広報のターゲットによって利用の種類が違ってくると思いますので、スポーツをやる人はやる、やらない人はやらないという二極化を埋めていくために、新しい利用層に認知をしていただくための取り組みがもう少し具体的に書かれていけばいいなと思い、質問させていただきました。

(申請団体1) 具体的な話として、王仁公園を中心に5kmの範囲に私ども枚方スイミングスクールの関連施設が4施設あり、スイミングスクールの会員が1万人以上おられます。会員向けのホームページやフェイスブックなどに情報を発信することができます。全施設で50万枚程度のチラシに「夏季は王仁公園へ行こう」ということを記載して、発信できればと思っています。

(C委員) そちらも大事ですけど、会員以外の方にどのように発信されますか。

(申請団体1) フェイスブックでは、大人や社会人向けの「枚方が好きやねん」というフェイスブックがグルメなどいろいろな情報を提供しているので、そこに王仁公園プールを配信する予定です。ツイッターは若い世代の中高生から社会人向けになりますけども、そちらにも情報を送るつもりです。将来は、ラインを使ってグループ内で連絡できるような情報を送れるようにできたらと思っています。

(B委員) 提案書では、利用者のニーズを把握するためにアンケートを実施と書かれているのですが、どのような形で利用者のニーズを把握されているのか、まず現状を教えてください。

(申請団体1) 利用者のニーズ調査については、運動施設とプールで年1回のアンケートを行っています。また、ご意見箱を設置し、それをホームページで公表し、事務所にご意見に対する回答板を置いています。

また、利用者や学校関係者、利用団体の代表者などによる運営委員会を開催し、学校や地域の課題などを直接お聞きする場も設定しております。

(申請団体 1) 今年のアンケートでは、車で来られている方に駐車場の有料化について質問をさせていただきました。皆さんが納得していただける金額はワンコインという回答もあり、私たちの利用料金の提案額になりました。「駐車場が有料になれば来ないですか」という質問に、来ないと言われる方は1割以下で、ほとんどの方が「回数は減るけれど、500円以内なら行く」という回答でしたので、このことはアンケートを生かしたことです。

また、遊具の設置などもアンケート結果により提案したものです。

(B委員) 駐車場の利益を市民に還元するために2万2,000人の児童に王仁プールの無料券を配布することを提案されていますが、どのようにして配布する手だてを考慮しておられますか。

(申請団体 1) 金券なので、直接、学校へ持って行き、お配りいただくように考えております。

(B委員) 例えば、子どもだけでなく、高齢者の方や障害をお持ちの方も含めて、プール無料券を手に入れる手だてはないのでしょうか。

(申請団体 1) 障害をお持ち方につきましては、全額の減免措置がありますので、ケアできていると思っております。

高齢の方につきましては、お子さんと一緒にご入場いただくことによりリピーターが増えてきた後で検討する事項かと思っております。

(会長) ありがとうございます。他にございませんか。

(副会長) 駐車場のことでお伺いします。駐車場の設計・設置に係る費用は全て指定管理者が負担するものとありますが、収支予算書に毎年同じ金額が計上されています。初期に設置する構築物などはタイムズの資産になると認識しておりますが、それを3年で割られた金額が計上されていることが気になりました。

また、私も過去に中の池公園などを子どもの野球教室で利用させていただいたこともあり、駐車場の料金についてお伺いします。規則で定めている減免措置の他に、中の池公園では社会人野球と少年野球の利用があると思いますが、少年野球の料金が社会人野球と同額となるのは正直かわいそうかなと思いました。今のご提案にはありませんが、今後、少年野球への減免措置を考慮していかれる余地があるのか、質問させていただきます。

(申請団体 1) まず、駐車場の設計・設置の費用につきましては、タイムズから提案をいただき、初期の設置も含めて3年間トータルで考えた利用料金の収入及び支出となっています。

あと、社会人野球と少年野球の料金の差につきましては、今後の検討課題になると思います。料金設定については、まず1年間の利用の様子を見て、再度検討していくことを考えております。ご利用の状況により、2年目以降に料金設定の変更も検討していけたらと考えております。

(C委員) 駐車場の利用料金の提案について、初期料金で最初の30分が無料ということでしょうか。駐車場の位置関係を全て把握しているわけではないのですが、他の地域のアンケートで、送迎することで料金がかかることを不満に思われる方が多く、お子さんを施設の場所まで連れて行き、いろいろやって戻っても、30分間で大丈夫かという判断でしょうか。最初の30分が一律で無料になっていますが、施設ごとで配慮などされているのでしょうか。

(申請団体 1) 申し訳ございませんが、施設ごとに配慮してはいません。ただ、中の池公園や王仁公園につきましては、30分あれば、送迎を含めても間に合うと考えております。今回、有料化をしますが、距離的なことを含めて大丈夫かと考えております。

(C委員) わかりました。公共施設の駐車場を有料にする時には、立地の状況も配慮していただきたいと思っております。最初の30分無料はよくあるパターンですが、今後そういったことも検

討していただけるということによろしいでしょうか。

(申請団体 1) はい。

(会長) では、私からいくつか聞かせていただきます。

まず、事業計画書では、駐車場の利用料金については、金額が示されていますが、テニスコート、運動場、プールなどの施設の利用料金については、条例及び規則に準じた額とされています。これは、条例や規則に記載されている金額を利用料金とするということなのか、お聞かせください。

(申請団体 1) テニスコート、運動広場、バレーボールコートについては、条例どおりの料金とさせていただきます。これまでの経験では、早朝のテニスコート、バレーボールコートの利用者が少ないという課題があります。朝活ではないですが、夏場の涼しい時間帯をPRさせていただき、半額程度の割引料金により早朝利用につなげていきたいと考えております。

(会長) わかりました。次に、小グラウンドの臨時駐車場について事前予約により運用するとありますが、具体的にどのような運用をするのか、お聞かせください。

(申請団体 1) タイムズに事前予約していただけるように、市民の皆様に広報していけたらと考えております。小グラウンドはプールから離れたところがございますので、ウェブサイトで事前予約することによって、駐車場所が確保でき、当日最大料金を300円に設定することで、運用していけたらと考えております。なお、初めて公園に来られた方にも対応できるように、小グラウンドへの人員の配置も含めて検討していきたいと考えております。

(会長) わかりました。最後に、王仁プールの無料招待券を全小学生2万2,000人に配布することですけれども、実際に何割程度の利用を見込んでおられるのか、また、土日祝などに利用者がこれまでより増えることになるとは思いますが、安全確保や警備体制など、どのようにお考えなのか、お聞かせください。

(申請団体 1) 先ほど説明しました数日のアンケート結果では、枚方市民の利用が全体の2分の1程度というのが、プール利用の現状です。王仁公園は市の東部にあり、樟葉駅からバス1本では来れないということなので、枚方市全域では、香里ヶ丘や楠葉地域などからの利用は少しパーセンテージが低くなると考えます。2万2,000人の60%程度、1万3,000人の小学生にご利用いただけるのではないかと思います。

土日祝のプールの駐車場のキャパシティについて、プールの利用者数が1,800人以上になると、駐車場が満杯になり、警備員が道路で待つ車の方に「もう駐車できませんので、駅前などの公共の有料駐車場に停めて来てください。」とお願いすることになります。車が列になると、すぐに警察から通報があります。無料招待券の配布により、7月末から8月夏休みの終わりまで、土日では1日平均で小学生が500人程度は増えるかなと思っています。今の警備の状況からは、土日で500人増えてもそれほど問題はないと思います。ゼロが500人になるのは大変ですけれども、2,000人が2,500人になっても、警備計画が大きく変わるということはありません。

(会長) わかりました。ありがとうございます。

委員の皆さん、他に何かご質問よろしいですか。

それでは、質問も出尽くしたようですので、これをもちましてプレゼンテーションを終了いたします。どうもありがとうございました。退室いただいて、結構です。

(申請団体 1 退室)



(会長) それでは、ここで委員の皆様から事務局にご質問や確認されたい事項などがありましたら、お願いします。

(C委員) 地元採用者の取り組みについての提案内容が書いていないように思いますが、提案書のどこかに書いていれば、教えてください。後でも結構ですので、見落としているといけないので。

(事務局) 確認いたします。

(会長) ほかに何かありますか。よろしいですか。  
(確認事項等なし)

(会長) では、次の申請団体の誘導をお願いします。

(申請団体2 入室・準備)

(事務局) それでは、ただいまから、プレゼンテーションを行います。プレゼンテーションは、初めに団体名及びプレゼンテーションされる方のお名前をおっしゃってから始めてください。なお、プレゼンテーションの時間は10分間です。終了1分前になりましたらベルでお知らせし、所定の10分になり次第、終了とさせていただきますので、ご了承ください。

なお、プレゼンテーションが終了しましたら、引き続き、委員の皆さんからの質問にお答えいただきます。

準備はよろしいでしょうか。それでは、始めてください。

(申請団体の出席者、自己紹介)

(申請団体2) 私たち2社は、当該施設に類似します管理運営実績を豊富に有しております。利用者の安全安心と満足度を感じられるような施設となるよう、確実に業務を遂行できることをお約束いたします。また、経営状況につきましては、財務関係資料から今回、指定期間を安定的に運営できることをお認めいただけるかと存じます。あわせて、職場の労働環境の整備につきましては、法令遵守のもと人材育成や女性活用にも力を入れております。

さて、今回のプレゼンテーションで最も申し上げたいことを確認事項3指定管理者への申請理由として事業計画書に記しました。目指すのは、「当該施設から元気を街に生み出すために、スポーツ施設だけでなく公園地も含めたさまざまな事業や市民との協働を行い、枚方市の発展に寄与していくこと」でございます。「地域に根差す」この一言が申請理由と言っても過言ではございません。そのために街を知り、利用者を知り、地域の活動団体や学校を知り、さまざまなネットワークで情報発信をしていくことで枚方市スポーツ推進計画の達成に貢献していくことは、私たちの枚方で行うミッションであると認識しております。

人気施設であります王仁プールを安全安心に運営するウェルネスサプライでございます。プールの管理運営は、豊富な実績をもっております。安全第一とお客様目線を重視する企業です。王仁プールのさらなる発展に取り組んでいきます。

確認事項4、5、6につきましては、既に重複する説明も多くありますので、次に進めたいと思います。

続きまして、確認事項の7、施設の設置目的、現状認識と今後の方向性については、過去の事業報告だけの状況把握ではなく、周辺施設を知り、実際に現地を何度も訪れ地域の方と会話をさせていただいたり、職員や知人の枚方市民に聞いたりしまして、私たちなりに把握に努めてまいりました。これまでよりも多くの方が訪れる元気な施設となることを私たちは目指してまいります。

確認事項、8と9につきましては、提案いたしました指定管理料1億3,524万2,000円は上限額を下回っております。施設の利用料金はこれまでどおりの価格帯で、過去3年平均で計画を練りましたが、当然、想定よりも増収となるように利用促進に努めてまいります。駐車場の有料化の収入

は管理経費の貴重な原資となりますので、販促に工夫をいたします。さらに、臨時駐車場の収入につきましては、全額を管理経費に還元していくプランといたしました。また、飲食や物販については継承しつつも、さらなるサービスの向上に取り組んでいきます。

確認事項 10 につきましては、公共施設としての法令遵守と私たちのホスピタリティマインドを発揮するとともに、利用者へのルールの啓発を通じて一緒に居心地のよい空間をつくっていきます。

続きまして、確認事項 11、12、13 の事業の提案につきましては、枚方市のスポーツ推進計画の健康増進、健康寿命の延伸を目指す生涯スポーツの推進を実現するべく、当該施設での自主事業はさまざまなニーズや年齢層に興味をもっていただけるようにいたします。特にスポーツ施設に縁が遠い人、公園に余暇として来られる人を巻き込んでいき、一人一人の健康づくりとスポーツ実施につなげていけるよう事業を提案いたしました。

障害者スポーツにつきましては、これまでに障害者アスリートを招いての講演会や体験イベントなどの実績を生かして、また協力企業であります日本の義肢トップメーカーの川村義肢株式会社と連携して、市民の啓発にも取り組んでいきます。

施設の広報につきましては、特にウェブに力を入れておまして、当財団の広報部門が来春 4 月 1 日から SNS やスマホにも対応した新しいホームページを立ち上げます。地元の広報媒体との連携実績もありますので、タイアップして利用促進に努めたいと思います。

利用者対応に関する確認事項 14 から 18 につきましては、基本的な研修を本部の研修担当や総括責任者が負い、公共施設で働く認識、理解を確認し、事例に合わせた OJT で維持してまいります。また、平等利用の遵守は、公共の基本中の基本となります。ただ、現場でかたく法令遵守するだけでなく、気持ちよく利用してもらえらるためのきめ細やかな対応も必要となりますので、温かい気持ちで取り組んでまいります。

トラブルにつきましては、類似施設の経験から当該施設では大きく 3 つに分けられるかと思えます。いずれも早期解決の道筋や未然に防ぐためには、日ごろからのスタッフ間の共有が大事と考えますので、日報などで引き継ぎをしっかりと行ってまいります。

また、安全・秩序維持には、指定管理者がきっちりと示していき、利用者にもマナーとして協力いただくことで、施設が成熟していくものと考えます。

そして、お客様からの評価、ご要望を聞くことは、常にいろいろな方法で実施していきます。特に、直接ヒアリングに力を入れて、よいコミュニケーションを心がけます。

続きまして、確認事項 19 から 27 の施設管理に関しましては、今回、示されました要綱、仕様書を遵守いたしまして、適切に実施していくことをお約束いたします。人員配置やシフトを事業計画書にも記しましたが、早朝対応など施設の利用時間に合わせて柔軟にスタッフを配置していきます。また、王仁プールには、経験豊富なプールの総括責任者の指揮のもとスタッフの配置、意識、連携を確立して、安全安心の管理運営を行ってまいります。

確認事項 20、21、22 につきましては、常に施設を快適にご利用いただけますよう巡視、点検、小まめの小修繕、消耗品の交換などを滞りなく行い、また廃棄物の分別や削減にも適切に取り組んでまいります。

確認事項 23 につきましては、省エネ製品の導入など他施設で効果を上げているノウハウを生かしていきたいと思っております。

確認事項 24、25 について、私たち 2 社は、いずれも適正に実施しております。

確認事項 26、27 につきましては、いろいろな研修機会を通じて人権尊重の精神をスタッフに徹底させています。

情報公開及び個人情報保護に関する確認事項 28、29 については、業務上作成する文書や個人情報の取り扱いを自身の条例などの水準に沿って丁寧に行ってまいります。

最後に、確認事項 30 から 32 の緊急時対策に関することは、まず当該施設の危機管理マニュアルを作成していきます。これまでの現地の取り組みや地元の消防署などとの連携を確立し、さらに私どもの類似施設でのノウハウも盛り込んでいきます。事案発生時は、総括責任者が中心となって情報収集、初期対応をする体制を構築いたします。人命優先の大原則のもと AED の使用や救急車の要請など、手順や役割が果たせるように日ごろから意識、訓練を全スタッフで行います。

リスク分担につきましては、その窓口を共同事業体の代表団体が担い、2 社間での調整をいたし

ます。

以上で説明を終わりたいと思います。ありがとうございました。

(申請団体2 プレゼンテーション終了)

(会長) ありがとうございました。

それでは、私ども委員から質問させていただきますので、よろしくお願いします。

(B委員) 非常に興味深い提案をたくさんしていただいているのですが、スポーツだけでなく健康増進の事業提案である健康マルシェの実施をどれぐらいの頻度で開催することを考えていますか。また、収益の見込みがどの程度なのか、教えていただいてよろしいでしょうか。

(申請団体2) ご質問ありました健康マルシェからお答えさせていただきます。施設の利用状況を見まして、お祭りの感じで年1回の開催を提案させていただきます。ただ、マルシェについては、季節の良い時を狙いながら2カ月に1回など回数を増やしていけたらと思っております。

マルシェの収益性につきましては、本当にここでどれだけ売れるのかということになってきます。我々の収益というわけではなく、地域の方に来店してもらい、地元農家さん、クラブでやってらっしゃる方などとの協力体制の中で、地域と連携していくためにマルシェを開催したいと思っております。

(A委員) ストーリー立てて提案されており、非常に可能性を感じました。これは確認ですが、駐車場の利用料金をどう管理経費に還元しようとしているのですか。

自主事業をいろいろと書かれていますが、自主事業はそれほど収入に還元できる対象ではないと思います。プログラムとして還元するというのは分かるのですが、駐車場収入の還元、自主事業は収益がないがプログラム提供のためにやっていることなど、この少し矛盾したところをうまく説明していただけますか。

(申請団体2) 駐車場の収入を還元しますと申しあげましたのは、今回の募集要項で王仁公園の臨時駐車場の収益事業については、自主事業の収入に下さいということが書かれていました。ただ、駐車場に来られた方に臨時駐車場に入ってくださいというような分け方は当然できません。管理上も一体的な管理をしますので、夏場のプールに来られる方を分け隔てることなくするために、臨時駐車場の収入のほぼ全額を管理運営費に還元するという事を考えています。

後の質問では、自主事業のいろいろな教室にそれほど収益があるとは思えないということでした。委員のおっしゃるように、現実的にはなかなか利益が出ないのが実状です。他の指定管理施設では、健康づくりに来る方や単に公園に来る方がどれくらいスポーツを実施する側にできるかということをやっております。実際には、料金を取るとなった途端に来なくなってしまうのですが、この3年で我々は、自主事業の運営により枚方市に貢献できるかなと思い、提案しました。1年間で70万程度の利益を生むような収入源になりますが、屋外施設での実施では雨天中止もありますので、現実的には厳しいかなと思っております。

(A委員) メニューが多様なため、効率的に人を呼び込まなければならないと思います。それぞれのターゲットが変わってくるので、メディア戦略及び広報戦略が必要になると思いますが、効率的に認知度アップなどにつなげる広報上の戦略をもう少しわかりやすく言っていただけますか。

(申請団体2) 園地や野球場で星空観察をすることは、我々が他の施設でもやってきたことですが、夏休みに子どもたちが研究や宿題などをするためにスポーツ施設に来てもらい、施設の利用時間の夜などを利活用していく。これは子どもたちや親御さん向けになると思います。

また、園地を利用してラジオ体操、パーソナルストレッチ、モルックを実施している施設はありますが、健康づくりになりますと、どちらかというターゲットを絞らなくても来られる方が、高齢者が多くなっています。

我々は今までいろいろ試してきた中では、いわゆる働く層、中年層への訴求力について、パーソナルストレッチという表現もそうですけど、ストレッチという表現が中高年層に対して非常に訴求力があります。公園に来られる方に少し体験的に、経験的にやってみませんかという投げかけがきっかけとなり、お母さん方など子どもを連れて散歩しているような方々には非常に効果的です。芝生広場などの園地を使用して外の空間で気持ちいいことを是非やらしてもらえたらと思っております。

(C委員) 他の委員からもお話があったように多種多様な事業のご提案をいただいています。先ほど委員から質問がありました認知度アップについて、どのように周知するかということも含め、利用者へのアンケート等はされるということを書いていますけれども、利用されていない方、今、興味関心のない方への周知をどのようにしていくのか、もう少し具体的に教えてください。

(申請団体2) 先ほどもプレゼンテーションで申しましたように、情報を発信していく媒体とも連携しています。コンテンツの中には、「枚方市の王仁公園で何かあったらいいね」、「こんなことやってくれたらいいね」という「あったらいいね企画」を行って、一般の方の声を聞いています。実際に、モニター的に「初めて行くんだけど、行ってみてどうだった」という情報の取り方、来たことのない方、行かない方に対しての情報のとり方というのは、我々指定管理者が聞きに行くということは現実的になかなか難しいので、媒体を介して聞くということを少し工夫してやっております。

(C委員) 利用されている方へのアンケート調査について、どれぐらいの頻度で、どれぐらいのサンプル数ということを具体的に想定されていますか。

(申請団体2) 実際にはこれからになるかと思いますが、直接のヒアリングを重視していきたいと思います。実際に紙で100枚配布すると、利用されている方や日ごろお付き合いの深い方の場合、偏ったといいますか、良いことを書いていただけることが多く、自然と満足度が上がってくると思います。お褒めいただくご意見だけを欲しいのではなく、我々が直接ヒアリングしたいことは、「ここアカンかったよ。こここんな風になっていたで。ここ壊れとったで」など日ごろの気づきを教えていただくことでもあります。日ごろのコミュニケーションをしっかりと取り、いろいろと教えていただけるという実体験でありますので、直接ヒアリングしていきたいと思っております。

(副会長) 2点お伺いさせていただきます。私も枚方に住んでおりますので、子どもの小さい頃は王仁プールに何度も行かせていただいています。まず、現地視察されて、修繕箇所が一番変えたいと思われる箇所などを具体的に教えてください。あと、駐車場についてクレジットカード対応のものと書いていますが、具体的にどのような設備で、どのような管理をされるのか。また、料金体系を含め、回数券を割引価格で販売とありますが、どのような割引をされるのか、具体的に教えてください。

(申請団体2) スポーツ施設としては古い施設ではありますが、丁寧に使われていますし、修繕も進んでいると思います。例えば、テニスコートはきれいになっていました。今すぐ修繕が必要な設備などの箇所は、管理に入ってから見ていきたいと思っています。入口のサインなどは、我々の管理している施設より少し分かりにくいと思いましたので、そこをもう少し明るく元気な入口にする、施設名を足すなどができればと思いました。

委員の言われるとおり、駐車場の料金について、サービスのことは回数券程度しか書いていませんので、そこは抜けていると思っておりました。

現状は、日中時間の60分300円の基本といたしまして、夜間帯は120分200円、24時間最大800円の価格を考えております。中の池公園ではこれより少し安い値段を考えておまして、現地を視察すると、保護者の方で子供さんを送って来て、運動広場で何かの練習をされる方を多く見かけましたので、普通の駐車場でよくあるように最初の30分無料にしたいと思っております。

回数券や月極めなどを考えていますが、有料化が初めてですので、回数券を10枚買っていただ

くと 11 枚にすること、例えばご利用される方が我々のスクールの受講生ならばスクール分来る回数にもう一枚プレゼントことができるかと思えます。プールでは 50 回分の回数券も販売されているようですが、どういう割引にするかはこれから考えていきたいと思っております。

(会長) 私からは利用料金について 1 点。駐車場やスポーツ施設の利用料金が具体的に明示されていないのですが、それぞれどういう金額設定をされるのか、お聞かせいただけますか。

(申請団体 2) スポーツ施設の利用料金の単価、利用時間帯などにつきましては、これまでどおりと考えております。例えば、王仁公園のテニスコートでしたら 1 時間 600 円、2 時間で 1,200 円の料金を適用していきたいと思っております。

その他の施設につきましても同様でございます。天候や施設の改修などがあつたので、過去 3 年平均で利用者数の実績を見ますと、揺れております。平均 3 年の利用者数に料金帯を掛けたものが積算根拠でございます。

(会長) わかりました。ありがとうございます。

他に何かございませんか。

それでは、質問も出尽くしたようですので、これでプレゼンテーションを終了いたします。どうもありがとうございます。

(申請団体 2 退室)

(会長) それでは、ここで事務局にご質問や確認されたい事項ありましたらお願いします。よろしいですか。

(確認事項等なし)

(会長) それでは、次のプレゼンテーションを実施したいと思います。

申請団体の誘導をお願いします。

(申請団体 3 入室・準備)

(事務局) それでは、ただいまから、プレゼンテーションを行います。プレゼンテーションは、初めに団体名及びプレゼンテーションされる方のお名前をおっしゃってから始めてください。なお、プレゼンテーションの時間は 10 分間です。終了 1 分前になりましたらベルでお知らせし、所定の 10 分になり次第、終了とさせていただきますので、ご了承ください。

なお、プレゼンテーションが終了しましたら、引き続き、委員の皆さんからの質問にお答えいただきます。

準備はよろしいでしょうか。それでは、始めてください。

(申請団体の出席者、自己紹介)

(申請団体 3) 最初に、今回の台風で被災されました皆様にお見舞い申し上げます。

それでは、早速、私どもの提案内容を説明いたします。

まず、当社の紹介と、今回、応募いたしました理由についてお話いたします。

当社は、創業以来 28 年間にわたり「夢が叶うマイクラブ」を企業理念として取り組んでまいりました。この理念には、お客様が思い描く健康への夢はもちろんのこと、従業員が思い描く夢も叶う企業運営をしたいとの願いが込められております。そんな私たちにとって我がまちのスポーツ振興や健康づくりに貢献するというのは、大きな夢の 1 つです。現在、大阪市や茨木市を含む全国 14 拠点の公共運動施設を受託し、直営スポーツクラブとして高槻市に 1 施設、関東に 6 施設の全 7 施設を運営し、その夢の実現に取り組んでおります。

指定管理者としましては、制度施行当初から受託しており、経験を重ねてまいりました。また、

革新的な提案を行い、行政の皆様のご協力のもと実施しております。公共施設の運営者として各種社内制度の整備、例えばPマークの取得や働きやすい環境制度の整備にも積極的に取り組んでおります。また、インターネットを活用した社内情報共有化や電子決済の採用など、どこに施設があってもすぐに最低限の社内システムが構築できる環境を整えております。さらに、2013年には、健康フィットネス産業のパイオニアであるセントラルスポーツグループの傘下となり、親会社のもつあらゆるノウハウやスケールメリットを享受できるようになり、経営基盤が強化されました。

さて、今回、指定管理者として立候補いたしましたのは、指定管理料の縮減によって枚方市の財政負担軽減に貢献したいということと、指定管理料を削減しつつ市民サービスの向上を図りたい、私たちならば図れると考えたからです。これにより、その方策について順次、説明してまいります。

提案内容7をごらんください。

指定管理料の縮減策として、まずはテニス教室の開放を提案いたします。特にお子様向けには、当社独自の25段階級進級システム「テニチャレ」を導入しております。4歳のお子様から始めることができ、年齢や取得級に応じてボールの弾みぐあいを変えることで段階的にテニスの技術を向上させることができます。よって、初心者のお子様からテニスを始めることができ、級を取得すればバッジをプレゼントすることで、意欲向上、継続参加につながりますので、収益増につながると考えております。

次に、ランチエリアの自社化です。当社は茨木市にあります西河原市民プールを管理運営していた実績があり、その際、ランチエリアを自社化しておりました。もちろん安心安全に配慮するため調理は行わない手法で運営しており、受託期間中も事故発生は1件もございません。そのノウハウを生かしてメニューや単価は現在を踏襲した形で自社化をいたします。

また、今回より利用料金制となりましたが、特に夏季の王仁公園プールについては、ほぼ満杯に近いと考えますので、当社は供用時間外での自主事業を提案いたします。ナイトプール営業では、ニュースなどでも取り上げられておりますが、夜間に照明などで雰囲気づくりをしてプールを営業いたします。特に若年層や日中日やけを気にする女性の集客が見込めますので、供用時間では余り来場が見込めない層の掘り起こしを目指すために実施いたします。そのほかにも短期水泳教室、アウトドアヨガ、ダイビングライセンス取得コース等も実施いたします。

さらに、今回より駐車場が有料化になることも収益向上となります。ただ、これまで無料駐車場であったものが有料化するというご不満をおもちの方もおられると思います。その大半の対応策として駐車場の管理運営を委託するタイムズ24株式会社と提案させていただくのが、駐車場営業を24時間にする、カード決済システムやネット決済等の最新システムを導入すること、事前予約システムを導入することで駐車場のサービスをより向上させ、ご利用様が極力ストレスなく利用できるような有料駐車場にしたいと考えております。また、近隣住民の方向けにカーシェアリングも導入し、自家用車をもたない住民の方も車を利用できるようにすることで、当施設の近隣における利便性を高めます。

最後に、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた気運醸成イベントを開催することでも、当施設へ近隣住民の方が足を運んでいただけるきっかけにしたいと考えております。当グループ会社のセントラルスポーツは、現スポーツ庁長官の鈴木大地氏を初め延べ25人のオリンピック選手を輩出しております。それに伴い水泳や体操など多岐にわたる協議にてトップアスリートの支援はもちろん、障害者スポーツの普及にも取り組んでおります。このようなグループのスポーツネットワークを活用し、オリンピック選手を招へいした水泳教室などの開催で、当社にしかできないイベントを計画的に実施することで、東京オリンピック・パラリンピックを契機とした市民のスポーツへの関心を高め、さらには関心の維持につなげます。

以上による自主事業で増収が見込めますので、指定管理料を縮減した運営も可能となり、枚方市行政に貢献できると考えます。

次に、提案内容8をごらんください。

提案書類3収支予算書の修繕費に誤植がございます。申しわけございません。支出の部において年間300万円と見込まなければならなかったところを、年間30万円と誤って計上しておりました。ただ、こちらは自主事業売上から差額の270万円を補填させていただきます。なお、修繕費が300万円に満たない場合は、返還させていただきます。よって、3年収入見込み額、指定管理料は変わらず計上させていただきます、先述させていただいた自主事業でのさらなる売上増を目指して取り組ん

でまいります。

次に、サービス向上を図る5つ、指定管理料を縮減する体制についてご説明いたします。

提案内容18をごらんください。

当社グループの10個のスポーツクレドにも記載のとおり、お客様からのクレームはよきアドバイス、大切な情報として迎え、誠意をもって対応することとしております。また、外部機関を利用して利用者の満足度調査も実施しております。当施設は、王仁公園プール営業とその他施設の営業で繁忙期が変わりますので、それぞれの施設でそれぞれに合わせた季節の顧客満足度調査を実施し、改善につなげることでPDCAマネジメントサイクルを円滑に回し、顧客満足度向上につなげます。

8ページ目、提案内容29をごらんください。

当社は、プライバシーマークによる個人情報保護の仕組みを構築し、そのルールにのっとった管理を実施しておりますので、ご利用者様の個人情報保護についても責任体制を明確にして取り組んでまいり所存でございます。プライバシーマークを取得しているスポーツ施設提供業では10社、フィットネスクラブでは当社を含め3社となります。

最後に、9ページ目、提案内容32をごらんください。

当施設において重大な事態が発生した場合は、近隣の高槻市施設、茨木市施設からも職員が応援に駆けつけるなど、当社グループの幅広いネットワークを利用しバックアップいたします。これにより安定的な施設運営を行える体制を整えております。

以上により、当社が指定管理者にご指名いただくことができましたら、貴市の意向に沿った形で連携を綿密に行い、利用者様の健康への夢実現に向け精いっぱい取り組み、貴市行政にも貢献したいと考えておりますので、ぜひともよろしく願いいたします。

以上をもちましてプレゼンテーションを終了いたします。ご清聴ありがとうございました。

(会長) ありがとうございます。

それでは、私どもから質問をさせていただきますので、よろしく願います。

(B委員) 駐車場の使い方にごく特色のある提案と思うのですが、カーシェアリングの提案について、施設利用者の駐車場の利用状況と公園の近辺の方々の駐車場の利用のことを考えたときに、うまくマッチングする提案なのか、お聞きしたいと思います。

端的に言うと、カーシェアリングの事業提案が必要なのかを疑問に思いましたので、お聞きしたいと思います。

(申請団体3) まず、王仁公園につきましては、藤阪駅が近隣にございますので、もしかするとカーシェアリングを設置しても需要がないのかなとも思われるのですが、タイムズ24といろいろ協議して情報交換させていただきました。現状の駐車場が無料ということもあり、車を置いて藤阪駅から通勤されている方がおられるので、カーシェアリングをすると、家に乗って帰ってというようなこともあると思います。中の池公園は住宅地がすぐ横にございまして、駅からも遠いということで、こちらではある程度のカーシェアリングの需要が見込めるという提案を受けましたので、提案書の中に入れさせていただきました。

(B委員) ということは、公園施設の利用時間以外の利用があるということですか。

(申請団体3) 需要があると考えております。

(B委員) わかりました。もう一つ、リスクマネジメントについて、大規模災害が起きたときに近隣の高槻・茨木の関連施設から応援を呼ぶとおっしゃっていましたが、この間の地震のときのように枚方や高槻・茨木の周辺が同じような被害を受けることもある時の対応としてはどのようにお考えですか。

(申請団体3) 実は、日ごろ高槻にいますので、通常に想定される災害だとか事故等に関して

は、どの事業所もつくってらっしゃるマニュアルがあり、運営していました。委員ご指摘のとおり、この間の地震では、時間が早かったので、どこのお店も動いてはいなかったです。実際に大規模災害が起こると、まずインフラがだめで連絡がつかない。本社の指示を仰ぐにも仰ぎようがない。どこかの事業所と連携して動くということができなかつた。実際には、その事業所内である程度完結しないとイケない。まずは職員、利用者の命を守るということを最優先してやる、本社統括ではなく、各店舗でまずは命を守れ、そのためにどうするのかということが一番を考えて、マニュアルをつくり直しているところでございます。

まず、マニュアルができて、関連施設との連絡がつけばですが、連絡をつけながら応援を呼ぼうということにしております。大規模災害の時は、まず自分たち、そこから徐々に援助の輪を広げていこうとすることでマニュアルをつくり直しているところでございます。

**(B 委員)** あと、アンケートを外部に委託してやることをご提案されていますが、これはとても重要なことで、すごいことを提案されているなと思います。それに伴い、とても費用がかかるのではないかなと思うのですが、どうお考えでしょうか。もし実績があれば、どれぐらいの費用がかかるのでしょうか。

**(申請団体 3)** 実績がございまして、全ての指定管理施設で基本的にやっておりますので、コストの削減ができております。外部に依頼しますと、多いところでは1件100万という話もありますが、弊社では1件10万円程度に抑えられています。

アンケートに関しましては、統一の紙を用意して、利用者にお渡しして、そのまま送っていただく。送ることが無理であれば、こちらで用意した箱に入れていただいております。我々は一切ノータッチということになりますので、平等性が図れているとは思っております。

**(B 委員)** わかりました。回収については、施設が行うのですか。

**(申請団体 3)** 現地で回収する場合がありますし、直接送っていただくことで、2通りの対応をしております。

**(A 委員)** 非常に新しい提案を含めチャレンジな提案をされているので、プレゼンテーションを楽しく聞きました。

自主事業に様々なメニューがあり、王仁プールの時間外のダイビングライセンス、ヨガなどは魅力的な提案ですが、ランチェリアやナイトプールにしても設備投資が必要となります。ヨガやダイビング、ナイトプールについては客単価を高く設定できないと思います。例えば、ヨガについて会員で1回の利用料が500円ならば、プレミアムなプログラムがないと、利益を生み出すような自主事業のメニューではないような気がします。良いことは書いているように思うのですが、それほど売上げが上がるのかなという単純な疑問があります。いかがでしょうか。

**(申請団体 3)** 委員ご指摘のとおりのところもございまして、先ほど提案でお話させていただきましたが、弊社の場合、ランチェリアを自社運営するということは非常に大きな利益源になります。確か募集要項では、ひと夏の売上げが1,000万円以上あって、年度によっては1,600万円あるとありました。

茨木市の西河原市民プールを毎年72日間で営業しております。売上額はほぼ同額です。こちらでも我々が自社運営しています。

**(A 委員)** 入場者数は何人ですか。王仁プールとそんなに変わらないのですか。

**(申請団体 3)** 入場者数は王仁プールと変わらないと思いますが、ほぼ同じような売上額です。また、運営で持ち込む機材もほぼ同じようなものを考えています。先ほど調理をしないと申し上げたのですが、細菌等が発生することがないように、ボイルする、焼くこと以外はほとんどしないようなマニュアルにしております。その分で若干原価は上がるのですが、非常に利益額が多くな



ります。ランチエリアの利益額が多いところを生かしつつ、ヨガなど自主事業のメニューでは、まずは参加者に集まっていたかかないと、アシスタントと参加者が1対2や1対3では教室として成り立ちませんので、極力参加しやすい単価にさせていただきます。王仁公園で何か新しいことが始まったというようなことで、ほぼサービスプログラムの的に集客をしたいと考えております。

(A委員) 今までと違う角度から集客層を狙って、ターゲットに対してしっかりとプログラムを提供するという事は、とても良い姿勢だなと思っています。少しこだわりますけれども、ランチエリアを自社化することは分かりますが、現状と同じラインナップのメニューや単価のみで、そんなに1,600万円も売上が上がるのですか。

(申請団体3) はい、1,600万円の売上げが上がります。

(A委員) なるほど。わかりました。

(会長) 他にございませんか。

(C委員) 今のお話と関連して、ご提案は非常に画期的で、公共施設としてはチャレンジをされていると私も同意見なのではございますけれども、その割に広報の提案はいたって普通というか、特に自主事業等について反映されているように感じません。例えば、ターゲットによって戦略が違ってくると思うのですが、今は施設を利用されていない方、健康やスポーツに関わっておられない方を増やすというところは良くあるような提案内容なので、もう少し補足していただければ幸いです。

(申請団体3) 現状の王仁プールに限ってお話をさせていただきますと、施設のキャパシティに比べて入場者数が極めて多いと我々は感じております。我々が管理しておりました茨木市の施設と比べますと、茨木市の施設の入場者数は土日やお盆にほとんど集中してございまして、平日の入場者数が少ないのですが、王仁プールでは、平日に幼児や小学校低学年のお子様がお子様と一緒に来られていることを非常に多く拝見しました。我々としては、夏に王仁プールに行くことはもう市民権を得ているのではないかな、今度、新たなプログラムについてゼロから広報しなくても、このようなことも始めましたということでもうまく行くのではないかなと思っています。

我々は自営のスポーツクラブも運営しておりますが、プロモーションの大きな流れはネット化してございまして、特に女性に関してはスマホで済ませてしまします。少し書き方が良くなかったかもしれませんが、スマホに関しては、本当に安い料金で狙った層に広報できますので、広告をある程度ネットに集中して載せるとことが得意な会社も多く出てきています。リスティングなどは有名な方法ですが、それに近い形で会社自体が既に顧客を持っていて、そこに広報できます。それも枚方市に限定して広報できますので、比較的安い広報費用で集客ができると考えております。

(C委員) そういうことはこの事業計画書からは見えて来なかったですが、分かりました。

(副会長) カーシェアリングと駐車場について伺います。私も中の池公園を少年野球などで利用していたのですが、カーシェアリングでは、公園の駐車場に車を置いて、近隣の方が樟葉駅まで行くような利用を見込まれているのでしょうか。

(申請団体3) そのようなことも見込まれると思います。

(副会長) カーシェアリングの収益は自主事業となるのでしょうか。

(申請団体3) いえ、売上げは全て我々のほうに一旦入り、タイムズに委託料としてお支払いします。

(副会長) わかりました。あと、条例で駐車場の利用料金を定めていますが、具体的に各公園の駐車場の料金設定をどのように考えているか、教えていただけますか。

(申請団体3) 王仁公園の駐車場では、午前9時から午後6時までが30分100円、午後6時から翌朝の9時までが60分で100円、24時間最大料金が500円です。中の池公園も同じ設定で、午前9時から午後6時までで30分100円、午後6時から翌朝9時までが60分100円で、当日の最大料金が500円と提案をさせていただきたいと思っております。

(副会長) 最初の何分かは無料にすることは、考えていらっしゃいますか。

(申請団体3) 最初の30分は無料と考えています。

(副会長) わかりました。

(会長) 私からいくつか。駐車場の利用料金は分かりましたが、テニスコートや運動場、プールなどのスポーツ施設の利用料金は明示されていないのですけれども、いかがでしょうか。

(申請団体3) そちらは、現状と変わらず同じ料金設定を考えております。

(会長) わかりました。確認ですけれども、収支予算書の修繕費の金額は誤植ということでしょうか。

(申請団体3) そうです。申し訳ございません。

(会長) これも確認ですけれども、収支予算書の変更はないということですね。

(申請団体3) はい。変更は特にございませぬ。

(会長) わかりました。あと、職員の人員配置とローテーションについて、募集要項等の条件として事務所の配置人数は常時3人となっていたと思うのですが、ローテーション表では人員3人が配置されていないように見えます。いかがでしょうか。

(申請団体3) 3人配置と記載をさせていただいたつもりです。常勤の者が3人フルタイムで在籍しております。順番に休みながら勤務します。それ以外は、非常勤職員を配置して3人体制という予定にしております。

(会長) それ以外の非常勤ですか。このローテーション表では常時は2人の配置と思いますが、違うのですか。

(申請団体3) 夏季プール期間との書き方と同じように、通常期でも所長、副所長、従業員のうち2人が勤務し、これ以外に非常勤者が勤務して3人体制をとるとのことでございます。

(会長) その非常勤の方の人件費を収支予算書に計上されているのですか。

(申請団体3) 計上しております。

(会長) わかりました。確認ですけれども、募集要項等にある人員配置を含めた人件費や修繕費の金額を含めて、提案いただいた指定管理料で管理運営するということよろしいですね。

(申請団体3) はい。

(会長) わかりました。  
委員の皆様、他に何かございませんか。よろしいですか。  
(質問等なし)

(会長) それでは、以上をもちましてプレゼンテーションを終了いたします。どうもありがとうございました。

(申請団体3 退室)

(会長) では、ここで事務局にご質問や確認されたい事項ありましたらお願いします。よろしいですか。  
(質問等なし)

#### 案件(2) 採点について

(会長) それでは、次に移ります。  
案件(2)「採点について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

(事務局) 採点の基本的な考えにつきましては、先ほどご説明しましたとおり、確認事項及び加点事項についてA評価からE評価で採点いただきます。ご採点に当たり、大変お荷物になると存じますが、採点表や評価コメントなどとともに関係資料をお持ち帰りいただくか、または、事務局から郵送させていただきます。

また、それぞれの申請団体について評価いただいた採点表、評価コメントをメールにて返信していただきたいと存じます。本日の会議終了後、採点表、評価コメントのデータを各委員宛てに送信いたします。なお、お忙しいところ申しわけございませんが、返信期限につきましては、事務処理手続の都合上、10月16日、来週の火曜日中に事務局へ届きますようお願いいたします。

また、本日の申請資料は、大変お手数ですが、次回の第4回の委員会にご持参いただくか、または、お渡しする着払伝票により第4回委員会の前日、10月29日月曜日までに事務局に届くように郵送していただくようお願いいたします。

なお、お送りいただいた採点表、評価コメントを事務局で取りまとめ、次回の委員会におきまして、採点結果の集計と各委員の評価コメントをまとめた案としてご提示させていただきます。  
以上です。

(会長) ただいまの説明に対して、委員の皆様からご質問、ご意見ございませんか。  
(意見等なし)

#### 案件(3) その他について

(会長) 続きまして、案件「(3) その他について」事務局から何かありますか。

(事務局) 先ほど委員からありました、地元在住者の採用について、申請団体の提案書に記載されているかということについては、もう一度、申請団体の事業計画書を確認しまして、ご連絡をさせていただきます。

次回の委員会につきましては、10月30日火曜日の午後6時から、市役所別館4階、特別会議室で開催いたします。採点結果の集計等を事務局から提示した後、本施設の指定候補者につきまして、合議、答申へと進めていただきたいと存じますので、よろしくようお願いいたします。

また、委員会終了後、郵送する申請書類を委員の皆様にご確認させていただきますので、よろしく申し上げます。

(会長) 以上で、本日の日程はすべて終了しました。  
第3回枚方市都市公園有料施設指定管理者選定委員会を閉会します。  
どうもありがとうございました。

(閉会 午後8時)